

## 特集

# 新しい総合計画 パブリック・コメント実施中 皆さんの熱い思いをお寄せください！



市では、令和3年度から5年間のまちづくりの指針となる新しい総合計画の策定を進めています。平成30年度の市民アンケート調査に始まり、多世代のさまざまな市民の皆さんからご意見をいただく「総合計画Yu-Me(ゆめ)会議」、専門的な知見を生かして幅広い視点で助言などをいただく「ふくしま新ステージ有識者懇談会」を開催。また、市議会への説明などを行い、計画の素案をまとめました。この素案に広く市民の皆さんから意見を募集するため、パブリック・コメントを実施しています。

■問／政策調整課 ☎525-3788

## 総合計画の素案作成までの歩み

### 総合計画Yu-Me(ゆめ)会議



令和元年6月に多世代・多様な市民113人で構成する「総合計画Yu-Me(ゆめ)会議」を立ち上げ、計9回(8回+中間報告会)の会議を開催し、多くのご意見をいただきました。

### ふくしま新ステージ有識者懇談会



令和元年5月に学識経験者や有識者13人で構成する「ふくしま新ステージ有識者懇談会」を立ち上げ、計9回の会議を開催し、大所高所の幅広い視点で助言などをいただきました。

### 市議会



市議会で各党派による代表質問や各議員による一般質問が行われ、ご意見や助言などをいただきました。なお、総合計画の策定には市議会の議決が必要です。

## 第6次福島市総合計画の素案の構成

- 総合計画とは／目指すべき将来のまちの姿やまちづくりを進めるにあたっての基本的な考え方、施策の方向性などを総合的かつ体系的に示すものです。
- 計画期間／5年間(令和3年度(2021年度)～令和7年度(2025年度))

**将来構想** 概ね10年先を見据えた将来の目指す姿

**人・まち・自然が奏でるハーモニー 未来協奏(共創)都市 ~世界にエールを送るまち ふくしま~**

**重要な視点** 目指す姿の実現に向けて取り組むまちづくり全体を網羅する5つの視点

1 福島らしさを生かした新ステージの形成	2 持続可能性の実現
3 多様性の尊重	4 県都としての責務
5 ポストコロナ時代を見据えた社会づくり	

**基本方針** 将来構想を実現するためのまちづくりを進めるにあたっての基本的な考え方

1 子どもたちの未来が広がるまち	2 暮らしを支える安心安全のまち
3 次世代へ文化と環境をつなぐまち	4 産業とにぎわいを生み出す活力躍動のまち
5 新ステージに向けて共創・挑戦・発信するまち	6 効率的で質の高い行財政経営

**重点施策** 将来構想を実現するために基本方針に沿って重点的に取り組む施策

1 子どもたちの未来が広がる子育て・教育の新ステージの実現	2 復興・創生のための放射線対策と風評払拭の推進
3 災害対策の強化	4 安心して暮らせる健康・医療・福祉の総合的な推進
5 豊かな文化芸術の振興と発信	6 脱炭素社会の実現と循環型社会の構築
7 「人」と「活力」であふれる農業・商工業の実現	8 福島らしい個性とにぎわいのあるまちづくり
9 移住・定住に向けた支援・受入体制の強化	10 市民総活躍と市民共創のまちづくり
11 新たな施策への挑戦と発信による都市ブランド力の向上	
12 ICTを活用した行政・経済・社会の変革	

**個別施策** 将来構想を実現するために重点施策と連動して取り組む個別の施策(33施策)

## パブリック・コメントを実施しています

- 総合計画の素案に関して、皆さんからの意見を募集しています。皆さんの熱い思いをお寄せください。
- 意見募集期間／12月25日(金)まで
  - 素案などの閲覧／①政策調整課、市民情報室、各支所・出張所、各学習センター、市民活動サポートセンターなどで②市ホームページで
  - 意見提出方法／①上記閲覧場所に備え付けの用紙に記入し、政策調整課に持参か専用の封筒(切手不要)で郵送、またはファクスで②市オンライン申請・申込で
- 問・提出先／政策調整課 ☎525-3788 FAX536-9828

